

勝 農 水 号 外  
平成23年7月6日

各 位

勝浦市長職務代理者  
勝浦市副市長 猿田 寿男  
(公印省略)

### 勝浦市産の茶の出荷制限について（お知らせ）

このことについて、勝浦市産の荒茶（一番茶）の放射性物質検査を行ったところ、国が定めた暫定規制値を超える放射性物質が検出されました。

このため平成23年7月4日に、原子力災害対策本部長 内閣総理大臣菅 直人より原子力災害対策特別措置法第20条第3項に基づく指示を受けた千葉県知事から勝浦市長に対し、勝浦市で産出された茶について、当分の間、出荷を差し控えるよう要請がありましたのでお知らせします。

出荷制限を受けた平成23年産の勝浦市産の茶については、生産者の方が県内各地の茶の放射性物質の検査結果を踏まえ、今回の検査以前より出荷を自粛しており、市場には流通しておりません。

また、市民の皆様の中に、自家消費用として茶を栽培している方がおりましたら、こちらも当分の間、販売や消費をされないようお願いいたします。

なお、勝浦市産の野菜の放射性物質検査については、4月～6月にかけて県が検査を実施したところ、下記のとおり放射性物質は検出されておりません。

今後も国及び県とともに、農産物の放射性物質検査を継続して実施し、安全性を確認するとともに検査結果を公表してまいります。

記

## 勝浦市産農産物の放射性物質分析結果

分析機関：(財)日本食品分析センター多摩研究所  
(財)食品環境検査協会横浜事務所

単位：ベクレル/kg

栽培場所	採取日	品目	栽培状況	放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134 と 137 の合計
市野郷	4月28日	ほうれんそう	露地	検出せず	検出せず
貝掛	5月23日	さやえんどう	露地	検出せず	検出せず
平田	6月9日	ほうれんそう	露地	検出せず	検出せず
佐野	6月29日	荒茶 (一番茶)	露地	検出せず	2,300

注1 「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、もしくは検査機器の測定できる能力より低いわずかな量が存在することを示します。

注2 「荒茶」とは、摘み取った生茶葉を蒸気で蒸し、乾燥させたものです。今回の荒茶については、5月15日から5月18日にかけて摘み取った生茶葉を加工して荒茶とし、6月29日に検査検体として提供しました。

### 暫定規制値

(野菜類)

放射性ヨウ素：2,000 ベクレル/kg

放射性セシウム：500 ベクレル/kg

(根菜、その他) ※荒茶は「その他」に含まれます

放射性ヨウ素： —

放射性セシウム：500 ベクレル/kg

注) ベクレル：放射能の強さを表す単位で、単位時間(1秒間)内に原子核が崩壊する数を表します。

以上

— お問合せ —

農林水産課 農林係

電話：0470-73-6635

E-mail：nourin-n@city-katsuura.jp